

公益財団法人 8020 推進財団

令和4年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名：小学生向け「お口の健康」啓発のための視聴用動画作成事業

2. 申請者名：一般社団法人 愛知県歯科医師会 会長 内堀 典保

3. 実施組織：一般社団法人 愛知県歯科医師会

4. 事業の概要：

生涯にわたり美味しく食べ、不自由なく話をするためには、健康な歯と歯ぐきを幼児期・学童期から維持し、必要なことを実践していく必要である。その為には正しい健康観を持ち、育むことが何よりも重要であり、正しいことを早く知り実践する必要がある。

そこで、永久歯が生えてくる小学生 3・4 年生の児童に対して「自らが歯の大切さに気付き、自らの力で歯を守りぬく意思を持つこと」を目的として、歯科健康教育啓発動画を作成した。

5. 事業の内容：

(1) 検討会議及び打合せの開催

・動画の内容及び周知方法等について検討会議及び打合せを行った。

(2) 歯科健康教育啓発動画の作成

・検討した内容をもとに動画、周知用チラシを作成した。

・動画は、小学生低学年に分かりやすい物語形式とし、健康な口元は自分で作っていくことの重要性に触れ、気づき、考えてもらうきっかけとなるよう、伝える内容構成を3つのテーマとし、テーマ毎に3話作成した。

①歯はなぜ大切にしなければならないか？

②歯を守るために大切なこととは？

③これからの生活で気を付けること

(3) 普及啓発

・愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会・愛知県学事振興課私学振興室の協力のもと、愛知県下の公立・私立小学校を対象として、チラシを用いて周知を行った。

・広く視聴してもらえるよう、本会の YouTube チャンネルで公開し、各家庭、各種教育機関においても、簡便に活用できるようにした。また、教育の様々な現場で活用できるよう動画データは、Web フォームよりダウンロード出来るようにした。

6. 実施後の評価（今後の課題）：

この動画を愛知県内の小学生に対して、これから各機関の協力を得ることで届けることがまず一番に望まれる。完成後まだ小学生が視聴してその後の評価を得るところまではできていない。しかし、多方向から知るべき時に知れることを提供することは極めて意義のあることと考えられることから、現場の小学校やその保護者には高い評価を得るものと確信をしている。また、学級担任や養護教諭が直接歯科保健指導を行うためのツールを作成できたことも一定の評価を得られるものとする。

各学校でこのツールを使用するには、学校長、養護教諭や学級担任の理解を得ることが必須であり課題と考える。また、動画内容についての解説はあるものの、そこでの詳しい説明や生徒からの質問などは、それぞれの学校の担当学校歯科医師にも協力を得る必要があり、課題となる。また、小学生中学年の児童が、歯を大切にすることを意識し続けることは難しく、小学生高学年、中学、高校とどのステージにおいても意識を維持できるように、学校だけでなく家庭においても何らかの仕掛けづくりが望まれる。